

平成20年度武雄市財務書類(普通会計)

※総務省基準モデルによる作成

貸借対照表(バランスシート)

普通会計(一般会計と土地区画整理事業特別会計の合計)で所有する現金や債権、資産形成のために投資された資金等がどのくらいあるかを示したもので、資産・負債・純資産の3つの要素から構成されています。

資産 793億6,089万円

普通会計ベースでの市の所有資産の内容と金額です。行政サービスの提供能力を表しています。

| | |
|----------------------------|--------|
| 【内訳】 | |
| 1. 公共資産 635億6,928万円 | |
| (1)事業用資産 295億4,995万円 | 庁舎、学校等 |
| (2)インフラ資産 340億1,933万円 | 道路、公園等 |
| 2. 投資等 134億5,638万円 | |
| (1)投資及び出資金 38億9,897万円 | |
| (2)貸付金 3,329万円 | |
| (3)基金等 95億6,960万円 | |
| (4)貸倒引当金 △4,548万円 | |
| 3. 流動資産 23億3,523万円 | |
| (1)資金 6億2,697万円 | |
| (2)未収金等 17億826万円 | 市税等 |

負債 297億7,084万円

普通会計ベースでの借入金や将来の職員の退職金など、将来世代が負担する債務です。

| | |
|----------------------------|--|
| 【内訳】 | |
| 1. 固定負債 272億4,589万円 | |
| (1)地方債 229億9,192万円 | |
| (2)退職手当引当金 42億5,397万円 | |
| (3)借入金等 0万円 | |
| 2. 流動負債 25億2,495万円 | |
| (1)翌年度償還予定地方債 23億3,690万円 | |
| (2)未払金等 1億8,805万円 | |

純資産 495億9,005万円

現在までの世代が負担した金額で、正味の資

**(資産) = (負債) + (純資産)
= 793億6,089万円**

市民一人あたりの資産・負債

資産 153万8千円
(うち、公共資産 123万2千円)

負債 57万7千円

純資産 96万1千円

資金収支計算書

1年間の現金の収入(歳入)と支出(歳出)が、どのような理由で増減しているかを、性質別に区分して整理したものです。

期首(19年度末)資金残高 5億873万円

当期資金収支額 1億1,824万円

| | |
|-------------------------|--|
| 【内訳】 | |
| 経常的収支(a) 28億740万円 | |
| 資本的収支(b) △15億1,142万円 | |
| 基礎的財政収支(a+b) 12億9,598万円 | |
| 財務的収支 △11億7,774万円 | |

期末(20年度末)資金残高 6億2,697万円

純資産変動計算書

1年間の純資産(正味の財産)がどのように増減したかを示しています。

期首(19年度末)純資産残高 475億7,812万円

当期純資産変動額 20億1,193万円

| | |
|---------------------|---------------|
| 【内訳】 | |
| 純行政コスト △135億9,331万円 | |
| 財源の調達 188億6,392万円 | 税金、国や県からの補助金等 |
| その他 △32億5,868万円 | |

期末(20年度末)純資産残高 495億9,005万円

行政コスト計算書

1年間の経常的な活動に伴うコストと使用料・手数料・保険料などの収入を示すものです。従来の官公庁会計では捕捉できなかった減価償却費など非現金コストについても計上しています。

総行政コスト(A) 159億7,144万円

【内訳】

| | |
|--------------------------------|--------------------------|
| 1. 人にかかるコスト 38億5,358万円 | 職員給与、退職手当等 |
| 2. 物にかかるコスト 31億595万円 | 物件費、減価償却費、維持補修費等 |
| 3. 移転支出的なコスト 83億8,748万円 | 生活保護費などの社会保障給付、他団体への補助金等 |
| 4. その他のコスト 6億2,442万円 | |

経常収益(B) 23億7,813万円

行政サービスの利用で市民の皆さんが直接負担する施設使用料、手数料、保険料等です。

純行政コスト 135億9,331万円

総行政コスト(A) - 経常収益(B)
純粋な行政コストです。

市民一人あたりの行政コスト

総行政コスト 30万9千円

経常収益 4万6千円

純行政コスト 26万3千円

※人口は、平成21年3月31日住民基本台帳人口:51,599人

※端数処理により各項目の金額と内訳の合計額が一致しない場合があります。

平成20年度武雄市財務書類(単体)

※総務省基準モデルによる作成

貸借対照表(バランスシート)

普通会計、特別会計及び企業会計をひとつの行政サービス実施主体(単体)とみなして市全体の所有する現金や債権、資産形成のために投資された資金等がどのくらいあるかを示したもので、資産・負債・純資産の3つの要素から構成されています。

資産 1,166億2,188万円

単体ベースでの市の所有資産の内容と金額です。行政サービスの提供能力を表しています。

【内訳】

| | |
|----------------|--------------------|
| 1. 公共資産 | 970億580万円 |
| (1)事業用資産 | 319億8,833万円 |
| 庁舎、学校等 | |
| (2)インフラ資産 | 649億6,703万円 |
| 道路、公園、下水道等 | |
| (3)繰延資産 | 5,044万円 |
| 市債発行費、開発費等 | |
| 2. 投資等 | 155億9,066万円 |
| (1)投資及び出資金 | 51億9,651万円 |
| (2)貸付金 | 3,329万円 |
| (3)基金等 | 104億5,255万円 |
| (4)貸倒引当金 | △9,169万円 |
| 3. 流動資産 | 40億2,542万円 |
| (1)資金 | 15億2,559万円 |
| (2)未収金等 | 24億9,983万円 |
| 市税等 | |

負債 465億4,588万円

単体ベースでの借入金や将来の職員の退職金など、将来世代が負担する債務です。

【内訳】

| | |
|----------------|--------------------|
| 1. 固定負債 | 428億5,209万円 |
| (1)地方債 | 385億2,452万円 |
| (2)退職手当引当金 | 42億5,397万円 |
| (3)借入金等 | 7,360万円 |
| 2. 流動負債 | 36億9,379万円 |
| (1)翌年度償還予定地方債 | 33億2,702万円 |

純資産 700億7,600万円

現在までの世代が負担した金額で、正味の資産

(資産) = (負債) + (純資産)
= 1,166億2,188万円

市民一人あたりの資産・負債

資産 226万0千円
(うち、公共資産 188万0千円)

負債 90万2千円

純資産 135万8千円

資金収支計算書

1年間の関係団体全体の現金の収入(歳入)と支出(歳出)が、どのような理由で増減しているかを、性質別に区分して整理したものです。

期首(19年度末)資金残高 36億9,184万円

当期資金収支額 △21億6,625万円

【内訳】

| | |
|--------------|-------------|
| 経常的収支(a) | 42億2,744万円 |
| 資本的収支(b) | △28億6,654万円 |
| 基礎的財政収支(a+b) | 13億6,090万円 |
| 財務的収支 | △35億2,715万円 |

期末(20年度末)資金残高 15億2,559万円

純資産変動計算書

1年間の市全体の純資産(正味の財産)がどのように増減したかを示しています。

期首(19年度末)純資産残高 671億1,469万円

当期純資産変動額 29億6,131万円

【内訳】

| | |
|---------------|--------------|
| 純行政コスト | △188億1,130万円 |
| 財源の調達 | 257億9,310万円 |
| 税金、国や県からの補助金等 | |
| その他 | △40億2,049万円 |

期末(20年度末)純資産残高 700億7,600万円

行政コスト計算書

1年間の関係団体全体の経常的な活動に伴うコストと使用料・手数料・保険料などの収入を示すものです。従来の官公庁会計では捕捉できなかった減価償却費など非現金コストについても計上しています。

総行政コスト(A) 391億6,694万円

【内訳】

| | |
|--------------------------|--------------------|
| 1. 人にかかるコスト | 51億8,528万円 |
| 職員の給与、退職手当等 | |
| 2. 物にかかるコスト | 63億5,113万円 |
| 物件費、減価償却費、維持補修費等 | |
| 3. 移転支出的なコスト | 264億2,374万円 |
| 生活保護費などの社会保障給付、他団体への補助金等 | |
| 4. その他のコスト | 12億679万円 |

経常収益(B) 203億5,564万円

行政サービスの利用で市民の皆さんが直接負担する施設使用料、手数料、保険料等です。

純行政コスト 188億1,130万円

総行政コスト(A) - 経常収益(B)
純粋な行政コストです。

市民一人あたりの行政コスト

総行政コスト 75万9千円

経常収益 39万4千円

純行政コスト 36万5千円

※人口は、平成21年3月31日住民基本台帳人口:51,599人

※端数処理により各項目の金額と内訳の合計額が一致しない場合があります。

平成20年度武雄市財務書類(連結会計)

※総務省基準モデルによる作成

連結貸借対照表(バランスシート)

武雄市と連携協力して行政サービスを実施している関係団体(一部事務組合等)をひとつの行政サービス実施主体とみなして、当該団体全体の所有する現金や債権、資産形成のために投資された資金等がどのくらいあるかを示したもので、資産・負債・純資産の3つの要素から構成されています。

資産 1,307億5,148万円

関係団体全体の所有資産の内容と金額です。行政サービスの提供能力を表しています。

【内訳】

1. 公共資産 1,088億6,131万円

- (1)事業用資産 351億2,687万円
庁舎、学校等
- (2)インフラ資産 736億8,399万円
道路、公園、下水道等
- (3)繰延資産 5,044万円
市債発行費、開発費等

2. 投資等 170億9,486万円

- (1)投資及び出資金 57億362万円
- (2)貸付金 3,329万円
- (3)基金等 114億5,326万円
- (4)貸倒引当金 △9,530万円

3. 流動資産 47億9,531万円

(1)資金 22億7,328万円

負債 515億9,711万円

関係団体全体での借入金や将来の職員の退職金など、将来世代が負担する債務です。

【内訳】

1. 固定負債 460億4,037万円

- (1)地方債 389億3,583万円
- (2)退職手当引当金 49億6,859万円
- (3)借入金等 21億3,596万円

2. 流動負債 55億5,674万円

- (1)翌年度償還予定地方債 50億4,001万円

純資産 791億5,436万円

現在までの世代が負担した金額で、正味の資

**(資産) = (負債) + (純資産)
= 1,307億5,147万円**

連結資金収支計算書

1年間の関係団体全体の現金の収入(歳入)と支出(歳出)が、どのような理由で増減しているかを、性質別に区分して整理したものです。

期首(19年度末)資金残高 45億8,182万円

当期資金収支額 △23億854万円

【内訳】

- 経常的収支(a) 47億9,121万円
- 資本的収支(b) △29億7,617万円
- 基礎的財政収支(a+b) 18億1,504万円
- 財務的収支 △41億2,357万円

期末(20年度末)資金残高 22億7,328万円

連結純資産変動計算書

1年間の関係団体全体の純資産(正味の財産)がどのように増減したかを示しています。

期首(19年度末)純資産残高 759億7,410万円

当期純資産変動額 31億8,026万円

【内訳】

純行政コスト △218億5,128万円

- 財源の調達 295億5,741万円
税金、国や県からの補助金等
- その他 △45億2,587万円

期末(20年度末)純資産残高 791億5,436万円

連結行政コスト計算書

1年間の関係団体全体の経常的な活動に伴うコストと使用料・手数料・保険料などの収入を示すものです。従来の官公庁会計では捕捉できなかった減価償却費など非現金コストについても計上しています。

総行政コスト(A) 427億7,669万円

【内訳】

1. 人にかかるコスト 59億4,961万円
職員の給与、退職手当等
2. 物にかかるコスト 71億4,019万円
物件費、減価償却費、維持補修費等
3. 移転支的コスト 284億566万円
生活保護費などの社会保障給付、他団体への補助金等
4. その他のコスト 12億8,122万円
地方債の利子等

経常収益(B) 209億2,541万円

行政サービスの利用で市民の皆さんが直接負担する施設使用料、手数料、保険料等です。

純行政コスト 218億5,128万円

総行政コスト(A) - 経常収益(B)
純粋な行政コストです。

市民一人あたりの行政コスト

総行政コスト 82万9千円

経常収益 40万6千円

純行政コスト 42万3千円

市民一人あたりの資産・負債

資産 253万4千円
(うち、公共資産 211万円)

負債 100万円

純資産 153万4千円

※人口は、平成21年3月31日住民基本台帳人口:51,599人

※端数処理により各項目の金額と内訳の合計額が一致しない場合があります。

※連結対象団体: 杵藤地区広域市町村圏組合、佐賀西部広域水道企業団、杵東地区衛生処理場組合、武雄市土地開発公社、武雄市体育協会